サイコ４（1990）

PSYCHO IV: THE BEGINNING

メディア TVM
ジャンル サスペンス　ミステリー
製作国　アメリカ
時間　96分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】
ラジオの人気トーク・ショー、今夜のテーマは“母親殺し”。そこへ、今では普通の家庭を築きつつあるノーマンから電話がかかってくる。パーソナリティと心理学者を相手に、自らの過去について語るノーマンだったが、やがて彼は殺人予告までしてしまう……。もはや“アルフレッド・ヒッチコックの「サイコ」”ではなく、“アンソニー・パーキンスの「サイコ」”となった、シリーズ第４弾。さすがにネタがつきたのか、“The Beginning”の副原題が示すようにノーマン・ベイツのルーツにスポットを当て、１作目の脚本家Ｊ・ステファノが、いかにしてノーマンがサイコとなったかを暴く。ただしそれを、電話相談で身上話を語らせるという安直な方法で展開させているのはいただけない。若きノーマン・ベイツを「Ｅ.Ｔ.」のエリオット少年からかなり成長したＨ・トーマス、伝説の“母”の生前を「ロミオとジュリエット」のジュリエットからかなり老けたＯ・ハッセーが演じている事が最大の衝撃。意味ありげなラストではあるが、肝心のＡ・パーキンスが死去したため、このシリーズも（多分）終わりであろう。合掌。

【クレジット】

監督	ミック・ギャリス	Mick Garris	
製作	ジョージ・ザルーム	George Zaloom	
	レス・メイフィールド	Les Mayfield	
製作総指揮	ヒルトン・Ａ・グリーン	Hilton A. Green	
キャラクター創造	ロバート・ブロック	Robert Bloch	
脚本	ジョセフ・ステファノ	Joseph Stefano	
撮影	ロドニー・チャーターズ	Rodney Charters	
編集	チャールズ・ボーンスタイン	Charles Bornstein	
音楽	グレーム・レヴェル	Graeme Revell	
オリジナル音楽	バーナード・ハーマン	Bernard Herrmann	
出演	アンソニー・パーキンス	Anthony Perkins	ノーマン・ベイツ
	ヘンリー・トーマス	Henry Thomas	若き日のノーマン・ベイツ
	オリヴィア・ハッセー	Olivia Hussey	ノーマ・ベイツ
	ＣＣＨ・パウンダー	CCH Pounder	フラン・アンブローズ
	ウォーレン・フロスト	Warren Frost	Ｄｒ. レオ・リッチモンド
	ドナ・ミッチェル	Donna Mitchell	コニー・ベイツ
	トーマス・シャスター	Thomas Schuster	チェット・ルドルフ
	シャレン・カミール	Sharen Camille	ホリー
	ボビ・エヴォース	Bobbi Evors	グロリア
	ジョン・ランディス	John Landis	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.